

安全上のご注意

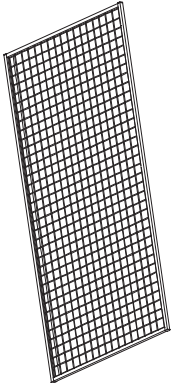


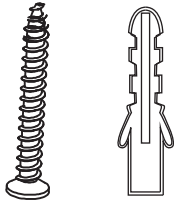





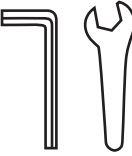
この「安全上のご注意」に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者または他の人への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前に必ずよく読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、本書をいつでも確認できる場所に大切に保管してください。

！ 組み立て前に必ずご確認ください

- ・組み立て、設置の際はこの取扱説明書の安全上のご注意をよくお読みになり、注意事項及び設置方法を必ずお守りください。
- ・安全に組み立て、設置をしていただくため、必ず2人以上で作業を行ってください。
- ・天井、床面の強度が無い場所（石膏ボード等）には設置しないでください。
- ・設置する場所が天井及び床に圧着できる平らな面であることをご確認の上、必ず補強材または柱が通っている場所に取り付けてください。
- ・圧着する際、過剰に力を加えると天井や床面が破損する恐れがあります。
- ・上下プレートは、必ず付属のネジで天井・床面に固定をしてください。固定がない場合、転倒して展示物が破損したり、怪我をする恐れがあります。
- ・天井、床の強度によって耐荷重は変化します。過剰に負荷をかけると倒壊する恐れがあります。
- ・集中的に荷重がかからないように、バランスよく展示物を吊るしてください。
- ・火気や熱源のそばには設置しないでください。
- ・ディスプレイネットにつかまる、よじ登るなどの行為は絶対に行わないでください。
- ・定期的にネジの緩みやディスプレイネットにグラつき等がないか、安全面の確認を行ってください。
- ・天災などの不可抗力や、誤った設置方法による故障、破損に対する補償は致しかねます。
- ・天災（地震）が起きた場合はディスプレイネットの設置状態を必ずご確認ください。問題が確認できた場合は直ちに使用を止めてください。

⚠ 注意 | 組み立て上の注意事項

- ・DSS-1000 に同梱されているパーツの内容をご確認ください。（六角ボルトやワッシャー等、一部パーツは予備が含まれている場合があります）
- ▲ 天井や床面に穴をあけるため、ドリルをご用意ください。

					
DSN-1600 ディスプレイネット	DSS-1000 サイドバー × 2	床面下プレート × 2	ネジ × 4 アンカー × 4	ナット × 6	ワッシャー × 12
					
		天井用上プレート × 2	プレート用ラバー × 4	六角ボルト × 6	六角レンチ & スパナ

※ディスプレイネット DSN-1600 とサイドバー DSS-1000 は併用です。他社のネットやサイドバーと併用はできません。

- ・組み立ての際は十分スペースを確保した上で行ってください。
- ・天井、床面への圧着の際は転倒、ケガに十分ご注意ください。
- ・設置後、ディスプレイネットが天井、床面に対して真っ直ぐ設置できていることをご確認ください。
- ・調整ネジ、蝶ネジの過度な締め過ぎにご注意ください。
- ・サイドバーの高さは約 2,340mm ～ 2,780mm です。必ずこの範囲内でご使用ください。
- ・サイドバーの上下プレートにはプレート用ラバーを貼りつけて圧着します。天井、床面の変色や圧着の跡が残る場合があります。
- ・付属のアンカーは“コンクリート専用”です。他の材にアンカーをご使用いただく場合はネジに適応するアンカーを別途用意してください。

ディスプレイネット (DSN-1600・DSS-1000) の設置方法

！ 設置前に裏面の「安全上のご注意」を必ずよくお読みください。

各部名称

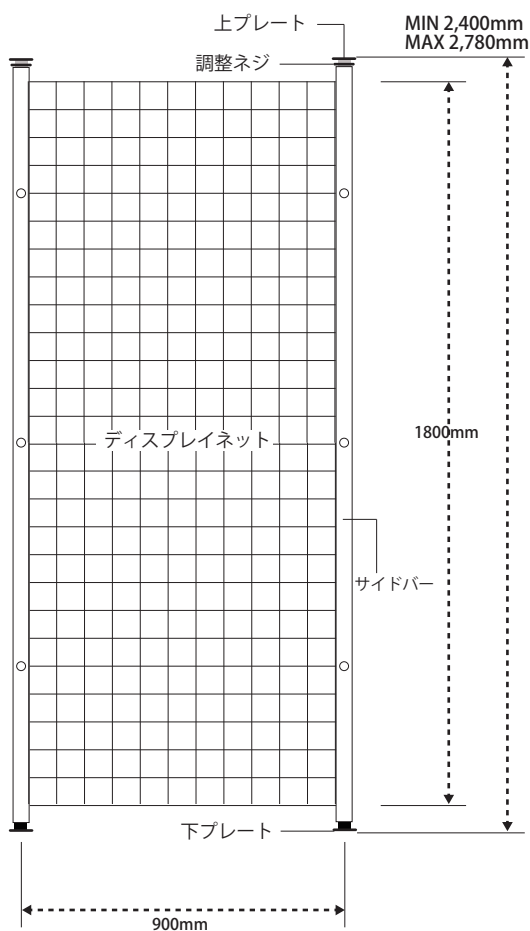
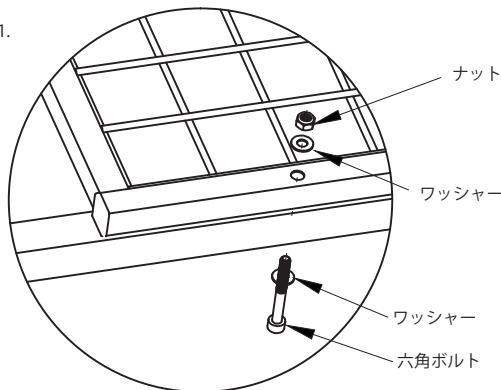
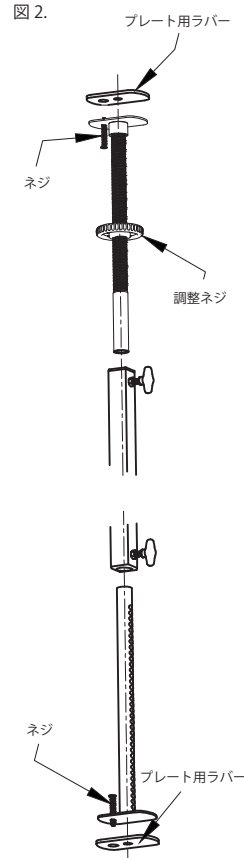


図 1.

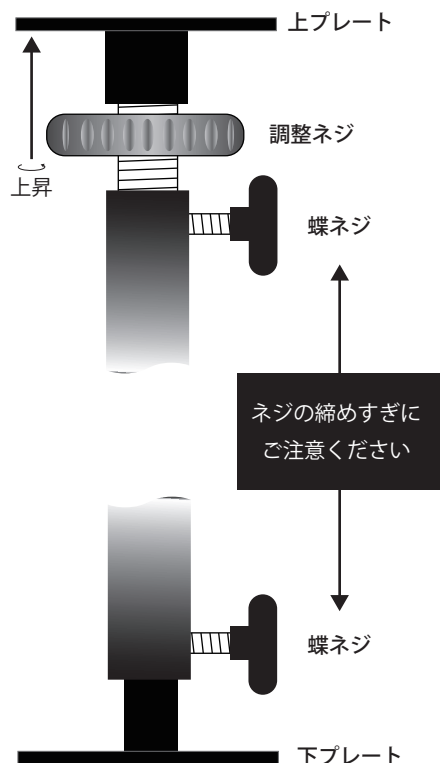


1. ディスプレイネットとサイドバーを寝かせた状態で、ディスプレイネットとサイドバーを付属の六角ボルト、ワッシャー、ナットを使って組み立てます。(図 1. 参照) 片側 3 箇所ずつ、しっかりと固定してください。
2. サイドバーの上下プレートにプレート用ラバー (両面テープ付) 貼り付けます。(図 2. 参照)
3. 設置する場所の高さを計測し、ディスプレイネットが中心にくる高さを算出します。

図 2.



！ 設置は必ず大人 2 人以上で作業を行ってください。



ディスプレイネットが中心にくるように、上下プレートを使ってバランスを整えていきます。

寝かせた状態で、下プレートの側面にある蝶ネジを緩め、下プレートを引き出し、緩めた蝶ネジを締め直して固定します。同様にもう片方の下プレートも調整を行います。蝶ネジは締めすぎるとネジ穴がつぶれてしまいますので、締めすぎにご注意ください。

設置する場所へ移動させた後、一人がディスプレイネットを支えながら、もう一人が上プレートを調整して固定します。

最後に天井と床にネジ止めを行う為、上下プレートに開いている穴の位置に合わせ、ドリル等で仮穴を開けておくことをオススメします。設置場所の天井や床がコンクリートの場合は、コンクリートドリルで予め穴を開けておきます。

上プレートの側面にある蝶ネジを緩め、上プレートをかろく押さえながら調整ネジを反時計回りに回します。上プレートが上昇しますので、天井に上プレートがしっかりと圧着するまで調整ネジを回します。調整後、緩めた蝶ネジを締め直して固定します。同様にもう片方の上プレートも調整を行います。

ディスプレイネットが直立していることを確認し、付属のネジで上下プレートを天井と床に固定します。(設置場所の天井や床がコンクリートの場合は、付属のアンカーを穴に埋めてから、ネジで固定します。コンクリート以外の材にアンカーをご使用いただく場合はネジに適合するアンカーを別途用意してください。)